



建設技 第 1095 号
平成 30 年 5 月 15 日

株式会社 中野建設 様

佐賀県知事 山口 祥義



建設材料試験成績書について(通知)

平成 30 年 4 月 9 日付けで依頼された
アスファルト混合物事前審査制度 試験の結果は、別紙のとおりです。

平成 30 年 5 月 15 日

建設材料試験成績書

平成 30 年度
試験名 アスファルト混合物 事前審査

調査名 自 家 用

合材の種類 ポーラスアスファルト混合物


排-13 (50) 改質H型

プラント名 (株) 中野建設 鹿島合材工場

依頼者名 株式会社 中野建設

佐 賀 県

事前審査認定アスファルト混合物（一般・耐流動混合物 [バッチ式] ）用 総括表

建設技第	1095 号		有効期間	平成 30 年 5 月 15 日 ～平成 31 年 5 月 14 日	
依頼者名	株式会社 中野建設				
混合物の名称	ポーラスアスファルト混合物（最大粒径13mm）排-13（50）改質H型				
使用Asの名称	改質アスファルトH型		Asメーカー	ニチレキ(株)	
使用骨材の室内配合・産地			現場配合		
骨材名	配合比(%)	成績書番号又は会社名	種別	配合比(%)	計量値(kg)
6号砕石	85.0	平成30年1月9日 建設技第5035号	3BIN	81.3	813
細砂（海砂）	10.0	平成29年6月27日 建設技第1688号	1BIN	9.6	96
石粉	5.0	福岡県田川市大字弓削田2803番地の1 船尾鉱山（株）	石粉	4.8	48
			アスファルト	4.3	43
計	100.0		計	100.0	1000
通過 質量 百分 率 (%)	ふるい目	室内配合	現場配合	確認抽出試験	粒度範囲
	53 mm				—
	37.5 mm				—
	31.5 mm				—
	26.5 mm				—
	19 mm	100.0	100.0	100.0	100
	13.2 mm	99.8	99.6	99.9	90～100
	4.75 mm	15.3	19.2	24.1	11～35
	2.36 mm	14.6	15.6	16.1	10～20
	600 μm	13.0	12.9	13.3	—
	300 μm	12.2	11.1	11.2	—
	150 μm	7.3	6.2	6.4	—
75 μm	4.6	4.3	4.3	3～7	
		室内配合	現場配合	確認試験	基準値
アスファルト量	(%)	4.3	4.3	4.11	4～6
安定 密度	密度 (g/cm ³)	2.082	2.079	2.072	—
	理論密度 (g/cm ³)	2.610	2.610	2.610	—
空隙率	(%)	20.2	20.3	20.6	20程度
飽和度	(%)	30.1	30.0	29.7	—
安定度 試験	安定度 (KN)	6.10	5.82	9.18	3.43以上
	フロー値 (1/100cm)	21	20	17	—
動的安定度	(回/mm)	—	—	6000以上	5000以上
基準密度	(g/cm ³)	—	2.079	—	—
混合物出荷目標温度	170±20℃				
摘要	動的安定度が6000回/mmを超えている場合は、6000回/mm以上と報告をしています。（「舗装調査・試験法便覧[第3分冊][3]-53ページ」による）				署名者 技術管理者 

加熱アスファルト混合物 室内配合試験 結果表

調査名：自家用

依頼者名：株式会社 中野建設

施工場所：

試料の種類：ポーラスアスファルト混合物（最大粒径13mm）

（呼び名） 排-13 (50) 改質H型 () 内数字は室内配合試験時の突固め回数です。

1. 合成粒度

ふるい目の開き	53mm	37.5mm	26.5mm	19mm	13.2mm	4.75mm	2.36mm	600 μ m	300 μ m	150 μ m	75 μ m
合成粒度 (%)	100.0	100.0	100.0	100.0	99.8	15.3	14.6	13.0	12.2	7.3	4.6
粒度範囲 (%)	100	100	100	100	90~ 100	11~ 35	10~ 20				3~ 7

2. 示方配合（質量百分率）

材料の種類	S-40 (3号)	S-30 (4号)	S-20 (5号)	S-13 (6号)	S-5 (7号)	スクリー ニングス	粗砂 (海砂)	細砂 (海砂)	ファイラー	アスフ アルト	合計
配合率 (%)				81.3				9.6	4.8	4.3	100.0

3. マーシャル性状

項目 (単位)	室内密度 (g/cm ³)	空隙率 (%)	飽和度 (%)	安定度 (kN)	フロー値 (1/100cm)
試験結果	2.082	20.2	30.1	6.10	21
基準値	—	20程度	—	3.43以上	—

4. 示方配合理論密度 (g/cm³) = 2.610

摘 要

署名者

技術管理者

安慶
浩

使用材料総括表 (1)

1. 使用材料の種類及び産地等

使用材料	産地及び購入先	備考
S-13(6号)粒径13~5mm	多久市東多久町大字納所4624-1 (株) タニグチ	平成30年1月9日 建設技第5035号
細砂 (海砂)	長崎県長崎市神浦江川町母子島 地先 (株) 有明商事	平成29年6月27日 建設技第1688号
石粉	福岡県田川市大字弓削田2803番地の1 船尾鉦山 (株)	成績書
アスファルト	ニチレキ㈱	成績書

2. 使用アスファルトの品質試験結果表

種類	改質アスファルトH型		
項目	[単位]	試験結果	標準的性状
針入度 (25℃)	1/10mm	47	40以上
軟化点	℃	86.5	80.0以上
伸度 (7℃)	cm	-	-
伸度 (15℃)	cm	74	50以上
引火点	℃	324	260以上
薄膜加熱質量変化率	%	+0.01	0.6以下
薄膜加熱後の針入度残留率	%	76.6	65以上
タフネス (25℃)	N・m	26.5	20以上
テナシティ (25℃)	N・m	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
密度 (15℃)	g/cm ³	1.028	試験表に付記
最適混合温度範囲	℃	167~173	試験表に付記
最適締固め温度範囲	℃	147~153	試験表に付記
(備考) タフアスファルトスーパー			

舗装調査・試験法便覧 **ホイールトラッキング試験** 試験年月日 平成 30年 5月 8日

調査名：自家用
 施工場所：
 製造会社名：
 依頼者名：株式会社 中野建設
 混合物の種類：ポラスAs混合物 排-13(50)改質H型
 混合物の基準密度(g/cm³) 2.079 供試体の作製場所 室内 換算係数 C₂= 1.0

試験条件	上載荷重 (N)	686	60℃接地圧 (MPa)	0.629~0.632
	試験温度 (℃)	60±0.5	走行回数	42回/分
	走行方法	クランク	換算係数 C ₁ =	1.0

供試体番号		1	2	3	平均
(1) 空中重量 (g)		9423.4	9427.6	9441.3	
(2) 供試体体積 (cm ³)		4531.6	4536.4	4528.6	
(3) 供試体密度 (g/cm ³)	(1)/(2)	2.079	2.078	2.085	2.081
(4) 締固め度 (%)	(3)/基準密度×100	100.0	100.0	100.3	100.1
変形量 (mm)	(5) d30	0.91	1.03	0.80	
	(6) d45	0.99	1.14	0.87	
	(7) d60	1.04	1.22	0.92	
(8) 変形量の差 (mm)	(7)-(6)	0.05	0.08	0.05	(9) 0.06
(10) 動的安定度 (DS・回/mm)	$\frac{15}{(8)} \times 42 \times C_1 \times C_2$	12600	7875	12600	
(11) 平均動的安定度 (DS・回/mm)	$\frac{15}{(9)} \times 42 \times C_1 \times C_2$				10500
(12) 平均値との差の平方	((11)-(10)) ²	4410000	6890625	4410000	
(13) 標準偏差	$\sqrt{\Sigma(12)/(n-1)}$				2803
(14) 変動係数 (%)	(13)/(11)×100				26.7
圧密変形量 (mm)	d _s	0.84	0.90	0.72	0.82
時間-変形量曲線の形状		上凸型	上凸型	変曲型	
備考					